

日本顕微鏡歯科学会 第22回学術大会・総会

第22回学術大会・総会を開催して

中澤 弘貴 (Hiroki Nakazawa)

茨城県 牛久市 中澤歯科医院 院長／

日本大学松戸歯学部保存修復学講座 兼任講師・本大会実行委員長

はじめに：記念すべき認定分科会としての第一歩

2026年4月17日（金）～19日（日）の3日間、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターにて「第22回日本顕微鏡歯科学会学術大会・総会」が開催された。

本大会は「心鏡融合：患者の心をも映す診療を目指して（Harmonizing Heart and Microscope: A Journey Toward Empathetic Dentistry）」をテーマに掲げ、小峯 千明（Chiaki Komine）大会長（日本大学松戸歯学部保存修復学講座 教授）のもと準備が進められた。

特筆すべきは、本年4月1日付で当学会が日本歯科医学会認定分科会として登録され、会員数が2,400名を超えたことが 和田 尚久（Naohisa Wada）会長より報告された点である（写真2）。

記念すべき本大会には、会員（歯科医師・医師・獣医師）543名、準会員（歯科衛生士・歯科助手・歯科技工士）298名、非会員（一般）61名、非会員（パラデンタル）35名、企業122名、学生3名、海外21名の合計1,083名が参加し、かつてないほどの盛大な大会となった。

熱気に包まれた1日目：基調講演と国際交流の幕開け

和田 尚久（Naohisa Wada）会長の開会宣言に続き、小峯 千明（Chiaki Komine）大会長による基調講演「心鏡融合—見える時代における臨床意思決定の再考」が行われ、顕微鏡治療における“見えない世界”への深い洞察が語られた（写真2・3・4）。

続いて、大ホールでは歯痛と画像検査に関する特別講演1「マイクロで見えない世界」（飯田 崇〈Takashi Iida〉先生・伊東 浩太郎〈Kotaro Ito〉先生、写真5）や、歯科医師教育講演「蛍光が変える顕微鏡歯科治療」（北村 和夫〈Kazuo Kitamura〉先生、写真6）が行われた。

一般講演においても、本学術大会のメインテーマである「心鏡融合」に関連した素晴らしい5演題の発表が行われた（写真7）。

また、抜歯後の歯槽骨吸収やインプラント周囲組織のマネジメントをテーマとしたシンポジウム1（Bor Jian Chen先生、中村 茂人〈Shigeru Nakamura〉先生、吉田 格〈Itaru Yoshida〉先生、写真8）、さらにはAMED招待講演「Preserving The Vitality of Deeply Decayed Teeth: A Take On Vital Pulp Therapy」として海外演者（Christopher A. Laing先生、Kiarash Karimi先生、写真9）を迎えたセッションなど、高度な学術発表が続いた。

小ホールやセンター棟でも、歯科衛生士教育講演「周産期患者の口腔ケアの必要性」（佐藤 智紀〈Tomoki Sato〉先生、写真10）や国際交流セッション1（Dr. Naohisa Wada、Mr. Todd Goldman、Dr. Eason C.Y. Chen、Dr. Sooyoung Lee、写真11）に加え、ランチョンセミナー「“見ながら分ける・見ながら外す” — 顕微鏡下サージカルバー活用の再設計」（三橋 純〈Jun Mitsuhashi〉先生、写真12）、ラバーダム防湿や精密なミラーテクニックを学ぶハンズオンセミナー（辻本 真規〈Masaki Tsujimoto〉先生、林 智恵子〈Chieko Hayashi〉先生、写真13）が開催され、どの会場も立ち見が出るほどの盛況ぶりであった。

夜には明治記念館にて懇親会が開かれ、東京盆踊りの会・東京和文化協会のご協力による素晴らしい盆踊りが披露されるなど、参加者の親睦が深まった（写真14）。

多彩な視点が交錯した2日目：最新知見の共有と表彰

2日目の大ホールにおけるプログラムは、接着修復の応用法に関する特別講演2「Adhesive Dentistry 接着修復の応用法」（榊 航利〈Kazutoshi Sakaki〉先生、二宮 佑介〈Yusuke Ninomiya〉先生、Arnoud Noot先生、写真15）からスタートした。

2日目の一般講演でも5演題の発表があり、活発な質疑応答が交わされた（写真16）。シンポジウムでは、歯内領域としてエンドドンティック・マイクロ・サージェリーの過去と未来（小川 将〈Masaru Ogawa〉先生、Win Nguyen先生、清水 藤太〈Tota Shimizu〉先生、写真17）や、歯周領域として歯間乳頭再建の新たな可能性（川合 宏樹〈Hiroki Kawai〉先生、山口 文誉〈Fumiyo Yamaguchi〉先生、写真18）について白熱した議論が展開された。

小ホールでは、前大会の大会長賞受賞講演からスタートした（池尻 敬〈Kei Ikejiri〉先生、椋 由理子〈Yuriko Mukunoki〉先生、写真19）。歯科衛生士シンポジウムでは「自由診療の継続」や「患者との向き合い方」など、臨床現場に直結するテーマが語られた（伊藤 美妃〈Miki Ito〉先生、土屋 和子〈Kazuko

Tsuchiya〉先生、増田 梢〈Kozue Masuda〉先生、写真20）。

また、韓国、台湾を中心にアジアの国際交流セッション2（Dr. Bryan Po-Jan Kuo、Dr. Yang Yi Hsien、山本 健〈Ken Yamamoto〉先生、坂本 貞樹〈Sadaki Sakamoto〉先生、写真22）が開催され、マイクロスコープを用いた臨床について熱を帯びた議論が行われた。

さらに2日目においても、初日と同様にランチオンセミナー「根管治療材料やマイクロスコープの進化が与えた日常臨床への変化」（加藤 真悟〈Shingo Kato〉先生、写真23）、ならびにミラーテクニックに関するハンズオンセミナー（増田 佳子〈Keiko Masuda〉先生、磯崎 裕騎〈Hiroki Isozaki〉先生、写真24・25）が引き続き多くの参加者を集めた。

プログラムの最後には総会と表彰式が執り行われ（写真26）、大会長賞に 鈴川 雅彦（Masahiko Suzukawa）先生、最優秀ポスター賞に 青木 隆宜（Takayoshi Aoki）先生が選出された。

次期（第23回）大会実行委員長のエコロジー歯学講座の 中野 将人（Masato Nakano）先生（東北大学）による力強い抱負（写真27）と、今大会準備委員長の 庫川 幸利（Yukitoshi Kurakawa）先生による閉会の辞（写真28）をもって、全日程は無事に幕を閉じた。

おわりに

本大会は、認定分科会登録という節目にふさわしく、AMEDをはじめ各国からの演者を迎えた学会史上最多の国際交流セッションを実現することができた。

ご参加いただいた皆様、学会役員および事務局、協賛企業各社、そして多大なるご協力をいただいた日本大学松戸歯学部保存修復学講座の諸氏に心より感謝申し上げ、大会の報告とさせていただく（写真29）。

<1日目>

写真1



第22回日本顕微鏡菌科学会学術大会・総会

写真2



本会会長 和田 尚久(Naohisa Wada)先生による開会式

写真3



大会長 小峯千明(Chiaki Komine)先生

写真4



大会長基調講演

写真5



座長 室町幸一郎(Koichiro Muromachi)先生・小峯千明(Chiaki Komine)先生



伊東浩太郎(Kotaro Ito)先生



飯田崇(Takashi Iida)先生



特別講演 1

写真 6



北村和夫(Kazuo Kitamura)先生



歯科医師教育講演

写真7



一般口演

写真 8



Bor Jian Chen先生



吉田 格(Itaru Yoshida)先生



中村 茂人(Shigeru Nakamura)先生



シンポジウム 1

写真9



AMED招待講演

写真10



佐藤 智紀(Tomoki Sato)先生



歯科衛生士教育講演

写真11



国際交流セッション1



国際交流セッション 1 和田尚久(Naohisa Wada)先生

写真12



三橋 純(Jun Mitsuhashi)先生



ランチョンセミナー

写真13



ハンズオンセミナー



辻本 真規(Masaki Tsujimoto)先生



ハンズオンセミナー



林智恵子(Chieko Hayashi)先生

写真14



小峯千明(Chiaki Komine)大会長の挨拶



明治記念館にて懇親会



東京盆踊りの会／東京和文化協会協力の盆踊り

<2日目>

写真15



特別講演 2

写真16



一般口演

写真17



小川 将(Masaru Ogawa)先生



Win Nguyen先生



清水 藤太(Tota Shimizu)先生



シンポジウム 2

写真18



川合 宏樹(Hiroki Kawai)先生



山口 文誉(Fumiyo Yamaguchi)先生



シンポジウム 3

写真19



大会長賞受賞講演

写真20



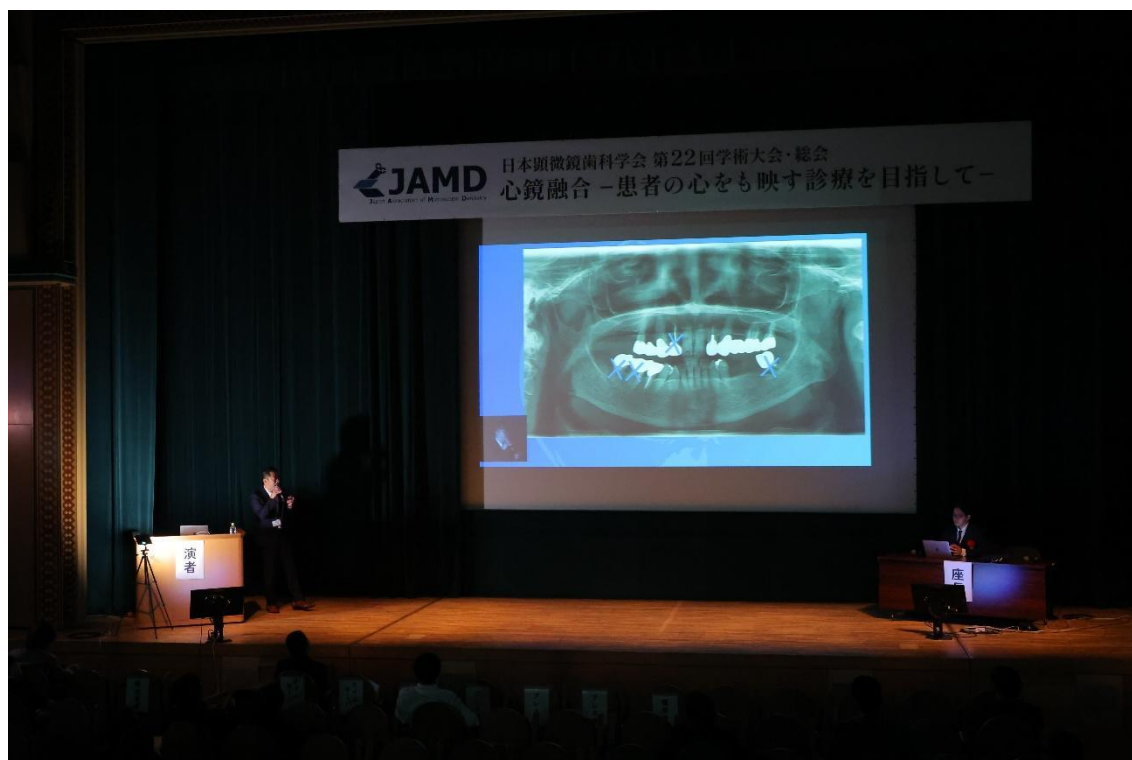
歯科衛生士シンポジウム

写真21



認定歯科衛生士認定試験に関するお知らせ

写真22



国際交流セッション2

写真23



加藤 真悟(Shingo Kato)先生



ランチョンセミナー

写真24



増田 佳子(Keiko Masuda)先生



ハンズオンセミナー

写真25



磯崎 裕騎(Hiroki Isozaki)先生



ハンズオンセミナー

写真26









総会、表彰式、閉会式



次期23回学術大会・総会の東北大学大学院歯学研究科エコロジー歯学講座歯科保存学分野・実行委員長 中野将人(Masato Nakano)先生

写真28



閉会の挨拶、日本大学松戸歯学部保存修復学講座・準備委員長 庫川幸利(Yukitoshi Kurakawa)先生

写真29



日本大学松戸歯学部保存修復学講座の諸氏